遠州信用金庫のDX戦略

ご挨拶

平素より遠州信用金庫にご支援ご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

遠州信用金庫は、地域金融機関として、各分野の専門家と連携し、金融のプロとして「お客様の実情に応じた課題解決提案」を、役職員一丸となって積極的に取り組んでおります。
中でも「お客様接点の多様化」「様々な分野で進むDX」などの環境変化は、くらし・事業の大きな変革であります。同時に、デジタル技術を活用したシステム・サービスに潜む「サイバーセキュリティリスク」への適切な対応も「安心してご利用いただけるサービス」の1つであると認識しております。

当金庫は、2021年4月、信用金庫業界ではいち早く、デジタル推進専門部署「デジタル推進部」を設置いたしました。「デジタル推進」と「セキュリティリスク対策」の双方を統轄する部署を設置することで、当金庫役職員が「時代のニーズに対応し、安心して利用できるデジタルサービス」を提供可能な環境整備をしておりますが、より一層の「お客様支援体制整備」「業務効率化」「人財育成」が必須であると判断いたしました。

2024年9月に当金庫の「DX戦略」を公表しましたが、「データの活用・連携・分析」の分野を強化したDX戦略に更新いたしました。今後もデジタル技術とデータを活用した金庫業務体制を、さらに強固なものにしてまいります。

2024年12月　遠州信用金庫　理事長　鈴木　靖

ゆとりのくらしのパートナー
遠州信用金庫

遠州信用金庫
基本方針

01 中小企業の健全な発展に寄与する

02 豊かな家庭生活の実現を支援する

03 地域社会の発展に積極的に貢献する

遠州信用金庫の重要課題

遠州信用金庫 2024年度～2026年度業務計画より

01 職員の人財育成に特化しスキルランクアップによる地域金融機関としての価値を向上させる

02 事業・家計・地域の課題解決を行う伴走型営業の推進を強化する

03 生産性向上による収益力強化、リスク管理の徹底により強靭な経営体質の構築を図る

04 新人事制度の定着と健幸経営を充実させる

基本方針実現に向けた職員の人財育成

遠州信用金庫 2024年度～2026年度業務計画より

基本方針

01 中小企業の健全な発展に寄与する

基本方針実現に向けた職員の人財育成

企業の経営支援を行い優良化させるプロになること

02 豊かな家庭生活の実現を支援する

基本方針実現に向けた職員の人財育成

個人のライフステージにおいて
より良い生活提案ができるプロになること

03 地域社会の発展に積極的に貢献する

基本方針実現に向けた職員の人財育成

高齢化・人口減少の中で
地域経済を衰退させないプロになること

遠州信用金庫

DX-VISION

えんしんDX-VISION

デジタル技術とデータを活用し、お客様の課題解決・伴走支援を実現することで、地域社会の発展に貢献する。

同時に、デジタル技術を活用し、データの活用・連携・分析と庫内業務体制を効率化することにより、役職員の業務改善を実現、成果を地域企業に還元する。

えんしんDX-VISION戦略

01.お客様支援
お客様のニーズに的確に対応できる
「金融デジタルサービス」の提供

02.業務効率化
デジタル技術とデータを活用した
「業務プロセスの見直し」「業務課題の改善」

03.人財育成
デジタル技術とデータ連携・分析を活用した
「課題解決ができる人財」の育成

えんしんDX-VISION戦略におけるデータの活用（一例）

01.お客様支援

お客様のニーズに的確に対応できる「金融デジタルサービス」の提供

庫内で蓄積した
経営サポートデータベースデータ

お客様の各種お取引データ

データ
分析

お客様のニーズに
的確に対応できる
「事業所のお客様向け
サービス」のご提案

02.業務効率化

デジタル技術とデータを活用した「業務プロセスの見直し」「業務課題の改善」

紙資源データ

データが正規化されておらず、データ活用に不適合なEXCELデータ等

データ化

データ
整備

RPAを
活用した
業務の
自動化

業務導入

定型業務削減

業務課題改善

DX戦略の推進におけるITシステム環境整備

環境整備

物理インフラ

・インターネット
ネットワーク回線の強化

・IT機器の
適切な設備投資と調達

・マルチメディアボードの
追加投資と利用拡大

サービス

・ホームページ運用・管理
環境の見直し

・ホームページを利用した
申込受付新システム導入

・クラウドサービスの
利活用に向けた整備

正規化されていない データ類の整備

レガシーシステムの見直し

・デジタル化を阻害している
「レガシーシステム」の
廃止・移行の検討

・レガシー資産に含まれる
有益なデータ等の再活用検討

・レガシーシステム業務の伝承
（廃止・移行対応に伴う業務フロー改善）

・金融庁「金融分野におけるサイバーセキュリティに関するガイドライン」に沿った整備を実施する。
・金融情報システムセンター（FISC）準拠の安全対策基準、業界団体であるしんきん情報システムセンター（SSC）等各種組織から提供される情報を元に、整備を実施する。

お客様支援

お客様のニーズに的確に対応できる「金融デジタルサービス」の提供

非対面サービスを拡充させ、データ分析・利活用による営業活動を行う

個人向け　アクションプラン

- システム投資の最適化
- スマートフォンやタブレットを使用した、非対面チャネル拡充
- WEBでの各種申込・手続きの強化（WEBバンキング・バンキングアプリ等を含む）
- ホームページ上のサービスの提供を拡大（予約システムの導入）
- WEB・SNS広告等による情報発信・プロモーションを拡充（GoogleAnalyticsやSNS分析の整備・導線データ分析の強化）
- オンラインセミナー・外部講師によるオンライン相談の実施

事業者向け　アクションプラン

- 経営サポートデータベースからの合理的提案活動
- IT・デジタル化支援
- ビジネスマッチング支援
- RPA導入支援
- キャッシュレス化推進
- WEB・ SNS広告等による情報発信・プロモーションを拡充（GoogleAnalyticsやSNS分析の整備・導線データ分析の強化）
- CO2排出量算定サービスの提供

業務効率化

デジタル技術とデータを活用した「業務プロセスの見直し」「業務課題の改善」

アクションプラン

- ・営業店バックオフィス業務の本部集約による業務効率化
- ・デジタル技術・データを活用した業務効率化ならびにペーパーレス化の推進
- ・電子契約による庫内のルート決裁によるペーパーレス化
- ・生成AIとデータ活用による業務効率の向上
- ・音声認識AIによる窓口業務支援
- ・事務フローを見直し、RPA等を使用して自動化し定型業務を削減
- ・窓口支援システムを使用し、オペレーションや伝票起票業務を削減
- ・WEBでの新規申込ができる商品・サービスの拡大
- ・本支店間コミュニケーションのデジタル化推進
- ・ワークフローシステムの活用
- ・庫内開発の経営サポートツールとデータを活用した営業支援の強化
- ・庫内開発の電子稟議システムの活用

人財育成

デジタル技術とデータ連携・分析を活用した「課題解決ができる人財」の育成

アクションプラン

- 全役職員のITリテラシー・デジタルリテラシーの向上を図る
- IT・DX関連資格の取得を推奨する
- RPA導入支援の出来る人財の育成
- CSIRT対応班の質の向上
- 情報リスクとサイバーセキュリティ対策の習得
- デジタルリテラシーを強化・推進できる専門人財の育成（データサイエンス・ディープラーニング等）
- データやデジタルツールを活用し、業務効率化の推進やお客様の抱える課題解決や支援等が実現できる人財の育成

戦略の達成状況に係る指標

１．総合指標

・ＤＸ推進指標

2024年9月当金庫実績を基準とし、低値項目数を削減する。
2024年9月末に公開したＤＸ戦略の公表1年後(2025年10月)に再度自己分析を実施する。

２．お客様支援

・非対面チャネルを活用した商品・サービス申込件数を増加させる。

2023年度（2023年4月～2024年3月）実績を基準とし、2024年9月末に公開したＤＸ戦略公表後1年（2024年10月～2025年9月）で20%増加させる。

３．業務効率化

・年間業務残業時間の削減

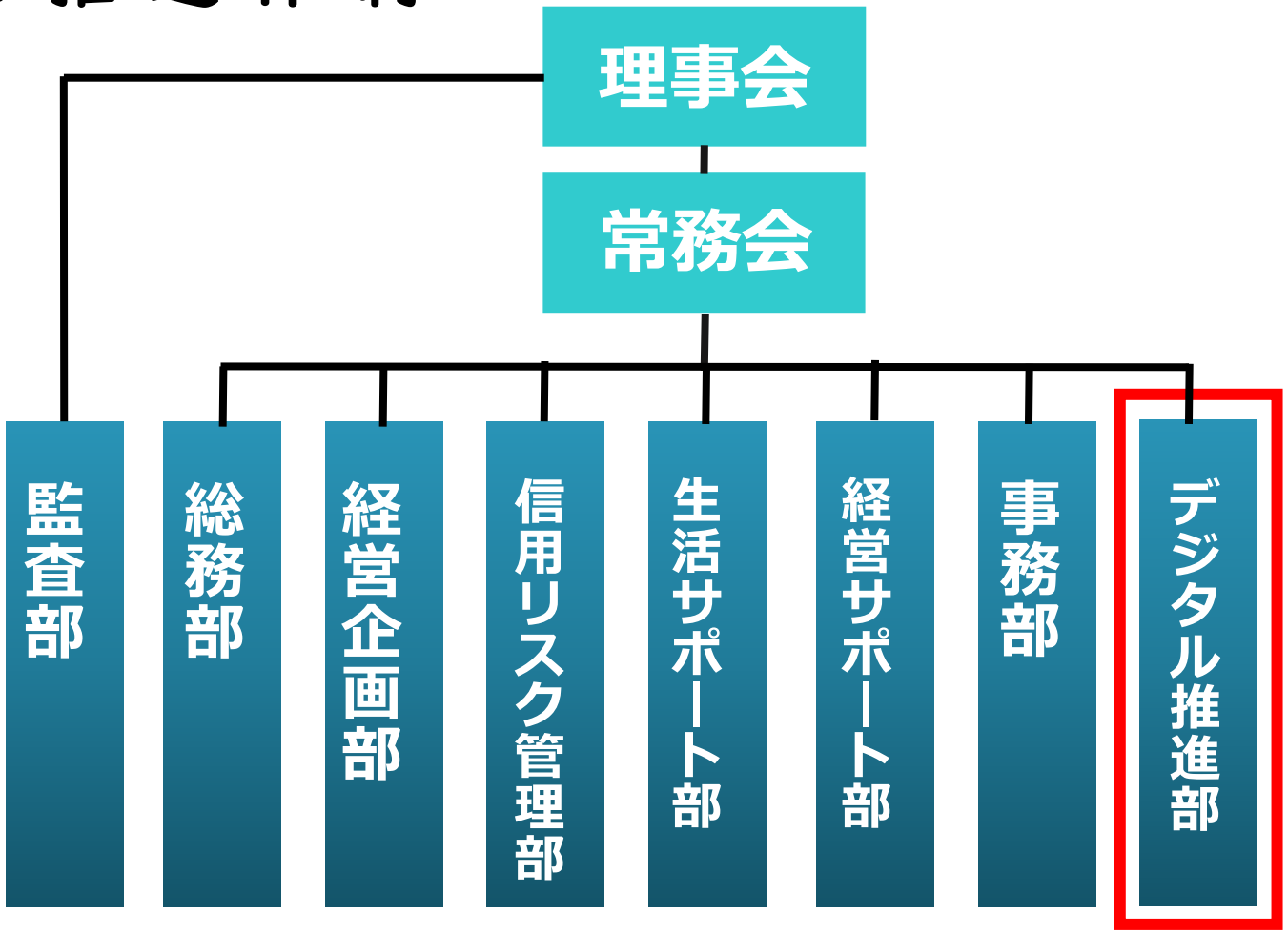
2023年度（2023年4月～2024年3月）実績を基準とし、2024年9月末に公開したＤＸ戦略公表後1年（2024年10月～2025年9月）で20%削減する。

４．人財育成

・ＤＸ関連資格取得者数を増加させる。

ＤＸ戦略公表後の2024年10月～2025年9月の間に
（１）ＩＴパスポート資格取得者を2025年9月常勤役職員数の１５％にする。
（２）経済産業省 ＤＸ推進パスポート（Di-Lite）における
「ＤＸ推進パスポート２」以上の取得役職員数を２名にする。

ＤＸ推進体制



統轄部署：デジタル推進部　※デジタル推進専門部署として２０２１年４月設置

セキュリティリスク対策：デジタル推進部と事務部が連携し、セキュリティ対策を講じる。

ＤＸ推進に必要な人財の育成・確保

人財の育成

eラーニングの活用

しんきんeラーニングシステム「Sels」他

DX推進パスポート（Di-Lite）の取得

・ＩＴパスポート試験
・Ｇ検定
・データサイエンティスト検定リテラシーレベル★

IPA 情報処理技術者試験等の高度資格習得

人財の確保

中途採用による専門人財の戦力化

IT分野・DX分野・メディアコンテンツ作成技術等を習得した新卒学生の採用活動

統轄部署：デジタル推進部

ゆとりのくらしのパートナー

遠州信用金庫

※ 本文中の「人財」について
遠州信用金庫では「人材」を「人財」と表記しております。